

- 1 だいまくは、一きょうめに、学年・学校・組・名まえは二きょうめに書き、文しうは三きょうめの二はんめのマスから書きましよう。
- 2 だらくのはじめは、一字きけて書きはじめ、だらく()にきょうをかえましよう。
- 3 詩や文は、どのきょうも三はんめのマスから書き、あたまをそろえましよう。

月 日 曜日

白谷雲水峡

宮浦小 四年 いな森 ゆうと

夏休みが始まっ。これからすぐの日曜日、白谷雲水峡に行きました。川をおた。たり、岩の間など、いろいろなところを通ります。いろいろなところを通るので、足のカもついであります。コケから流れる水は静かな音で水道よりもなめらかな気がしました。歩くごとに体力がへって行くので、きつければいけません。そして、足が、かり地面につけなが

ら歩くと、きついいと感します。と申と、体も場所があります。そこできつくり体を休め次にいくことをぼくは、おすすめします。また、地面がゴツゴツするので、転ばないようなたいさくをした方がいいと思ひます。このところの宿は、いっしょに、かりとしいました。申もし、かりとしたところを、うで人間も入るような広さでした。くぐり杉は、たような形がたたくかんいようでした。く

No.

- 4、と。は、それぞれ一字にかぞえて、一マスの中に書きましよう。
- 5 おはなしたところは、「」の中に入れてきょうをかえて、おはなだけを書きましよう。

(不許複製)



- 1 だれもくは、一きようめに、学年・学校・組・名まえは二きようめに書き、文しようは三きようめの二ばんめのマスから書きましょう。
- 2 だんらくのはじめは、一字きげて書きはじめ、だんらくごとにきようをかえましょう。
- 3 詩や文は、どのきようも三ばんめのマスから書き、あたまをそろえましょう。

（ ）月 日 曜日

グリ杉はきれいなのでぜひ、対来た方がいいで
 す。川は葉を流すと、速さが分かるので、川
 の流れている速さが知りたい人はやっただ方が
 いいと思います。七本

七本杉では、くまが一采田あいです。カヤ
 カツしたくきにもようかすくきれいなとこ
 ろが一体化することです。七本杉はきれいな
 七本杉はきれいなとこです。七本杉はきれいなとこ
 七本杉はきれいなとこです。七本杉はきれいなとこ

七本杉はきれいなとこです。七本杉はきれいなとこ
 七本杉はきれいなとこです。七本杉はきれいなとこ
 七本杉はきれいなとこです。七本杉はきれいなとこ
 七本杉はきれいなとこです。七本杉はきれいなとこ

七本杉はきれいなとこです。七本杉はきれいなとこ
 七本杉はきれいなとこです。七本杉はきれいなとこ
 七本杉はきれいなとこです。七本杉はきれいなとこ
 七本杉はきれいなとこです。七本杉はきれいなとこ

4、と。は、それぞれ一字にかぞえて、一マスの中に書きましょう。
 5 おはなししたところは、「」の中に入れてきようをかえて、おはなしだけを書きましょう。

(不許複製)

